

# 事業報告書

1. 団体名	青のたすき
2. 事業名	星空映画館
3. 対象	事業の対象となった地域や地域住民を記入してください。
旧亀岡市立青野小学校区（東本梅町、宮前町）住民、亀岡市内親子	
4. 期間	実施期間を記入してください。 ※対象期間は最大で令和7年4月1日～令和8年3月31日までです。
令和7年4月1日 ～ 令和8年1月31日	
5. 地域課題・事業目的	支援金申請書に記入した、地域課題・事業目的を改めて記入してください。
<p>課題（現状とそれにより誰がどのように困っているのか）</p> <p>2024年3月青野小学校が閉校となり、小学校区である宮前町と東本梅町においては2町の子どもたち、大人たちが一緒に活動をする枠組みがなくなった。それにより、2町に住む人たちが、この地域の未来について共に話したり考えたりする機会がなくなったが、いまだに一つの地区として同じ方向を向いて地域振興に取り組む新たな枠組みが公的には作られていない。その一因として旧青野小学校校舎についても亀岡市による利活用が行われる予定が停滞しており、地域がどこまでどのように考え関わっていけばよいのかが未だ不透明な状況であることがあげられる。このような停滞が続く中で、地域住民が自分事として旧青野小学校に関心を向け続けるための契機がないと、関心や熱量がなくなってしまう。</p> <p>事業の目的（上記の課題をどのような解決結果に導きたいのか）</p> <p>2町の様々な年代の人たちが協働できる枠組みを構築し、話し合い、考える機会をつくる。その結果、元からこの地域に住んでいる人たちみんなが青野小学校跡地の活用や、さらに将来的な地域の負担軽減、地域振興に関しても旧小学校区を一つの地域と捉えて共に取り組んでいけるようにしたい。</p>	
6. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください。 （実施日、場所、内容、講師名、参加者数、参加者の声、その他情報など） また、交付決定に記載の条件・アドバイスに対してどのように取り組んだのかについても記入してください。一つのイベントに対して1枠ずつ書いてください。
イベント名	あおの星空映画館
事業概要	旧青野小学校のグラウンドで野外映画上映、地元飲食店を中心とした屋台の出店、地域在住（旧青野小OB）パフォーマーによるシャボン玉ショー。  映画館実施に先立ち、地域住民や普段施設を利用している団体にも呼びかけ旧青野小学校に関心や関係を持つ様々な人が集まって会場周辺の草刈りを実施。
交付決定に記載の条	「する側の人を増やしているのはいい傾向です。」という評価をいただき、まずはより気軽に「する側」に携われるように、元々ある機会の側に入り口を作りました。具

<p>件・アドバイスに対しての取り組み内容</p>	<p>体的には、東本梅町自治会から借りる長机を、町の夏祭りの片付け時にトラックに積み段取りをして、自治会の役員さんや各団体の方にも説明をして一緒にしていただき、次の日の荷下ろしも有志でお手伝いいただいた結果、当日のイベント終了時にも片付けを手伝ってくれる人が増えました。また、飲料の販売コーナーでは「すきまお手伝い」として「20分売り子お手伝いでジュース1本もらえます」という形で、当日売り場にて子どものお手伝いを募集した結果、最後の時間には沢山の子どもたちが飲み物売り場で声を出してジュース売りを楽しんでいたのが印象的でした。</p> <p>「根幹は変えることなく活動を続けてほしいです。」というお言葉をいただき、この支援金でいただいていたのと同額の15万円を目標に亀岡 NAWASHIRO 基金の「共感者集めプログラム」に挑戦しました。当日受付横に記入コーナーを設け、来年度からは資金からみんなで星空映画館を作りましょうと呼掛けをし、用意したカードは全部受け取っていただき、一日で190枚ほど集めることができました。年度末までに250枚以上のカード獲得を目指しています。</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和7年9月6日（土）</p>
<p>開催場所</p>	<p>旧青野小学校グラウンド</p>
<p>参加費</p>	<p>無料（カンパ制）</p>
<p>参加者数</p>	<p>来場者数397人 運営側参加者延べ182名</p>
<p><b>7. 成果と課題</b></p>	<p>事業の実施により、課題解決がどのように図られたのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、事業の効果や成果と課題を下記の①～④ごとに記入してください。</p>
<p>① 実施結果数値（6.で記入した事業の回数や参加者数などをまとめてご記入ください）</p> <p>事業回数1回 来場者目標400名⇒【結果】397名 運営側参加者目標100名以上⇒（会議4回・運搬・草刈り・リハーサル・当日・翌日・振返り）計11回 延べ178名参加</p> <p>運営側の新規参加者目標 子ども3名 大人3名⇒【結果】子ども3名 大人5名</p> <p>② 事業による変化・成果（課題解決にどのような効果があったのか）</p> <p>3年連続で開催できたことで、あおの星空映画館があおの地区を象徴するお祭りとして地域の子育て世代を中心に認知されてきて、地域や子どもたちのために継続したい、出来ることは手伝いたいという方が増えてきた。何度も会議に出なくても自分ができる時に手伝えるという気軽さで、活動に参加して下さる方が増える中で、これまで関わる機会がなかった世代や居住地を超えた関係性ができている。役や義務ではなく、自分たちの住む地域を盛り上げたいという同じ思いで集まった人たちが、地域で新たに催しをしたり、互いの活動に協力するなど地域の活性化につながっている。</p> <p>③ 事業を実施しての課題</p> <p>入場者数が増える分、スタッフの人数が多く必要になってくるが、メインのスタッフの人数がそれほど増えていないことに不安を感じているメンバーも出てきている。これまでではチラシなどで完全に個人の意思で協力してくれる方のみを募っていたが、地域団体等を通じて協力者を募るなど、これまでより一歩踏み込んだ方法を検討した方がよいかもしれない。いわゆる動員と同じにならないためにはどうしたらいいかよく考えたい。</p>	
<p><b>8. 協働の効果</b></p>	<p>今年度の事業実施にあたって、他団体等と協働（協力）された事例がある場合は、その効果や今後の関わり方について、記入してください。</p>

- ・ 亀岡市教育委員会の後援をいただき、場所（グラウンド、体育館）の借用、テント、ベンチ、机などの備品貸出、電気等の使用、物品を一時置くための教室をお借りするなど亀岡市教育総務課・社会教育課には全面的にご協力をいただいた。引き続きよい形で関わっていきたい。
- ・ 2町自治会には、広報、備品貸出、成果展示と密接にご協力いただき、地元住民の方には地域振興の一環と認知されてきている。今後も相談を欠かさず、協力できる部分は積極的に関わっていく。
- ・ 夢ナリエには、8月の青のたすきワークショップで講師をお願いし、作品の竹灯りを星空映画館入口に飾った。11月にはワークショップ参加者有志で夢ナリエの竹灯り作りをお手伝いした。
- ・ 東本梅太鼓同好会×神前こども太鼓の皆さんは太鼓演奏だけでなく朝早い設営から翌日の撤収作業まで沢山のメンバーがお手伝いくださり、運営の大きな力となった。昨年の初共演をきっかけに新たに加わった大人のメンバーの初舞台にもなりよかった。今後ともよい形で一緒にやっていきたい。

<b>9. 今後の展開</b>	事業の実施成果と課題を受けて、今後の事業展開をどのようにされるのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、記入してください。	
	実施内容	資金獲得方法（助成金・寄附金）
2年目	野外映画館（あるいは他のなにか）と屋台出店を旧青野小学校グラウンドにて実施 （適正規模に調整・持続可能性をあげていく）	寄附金（カンパ）、事業収入、出店料、共感者集めプログラム
3年目	野外映画館（あるいは他のなにか）と屋台出店を旧青野小学校グラウンドにて実施 （適正規模に調整・持続可能性をあげていく）	寄附金（カンパ）、事業収入、出店料、共感者集めプログラム

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料がある場合は添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。